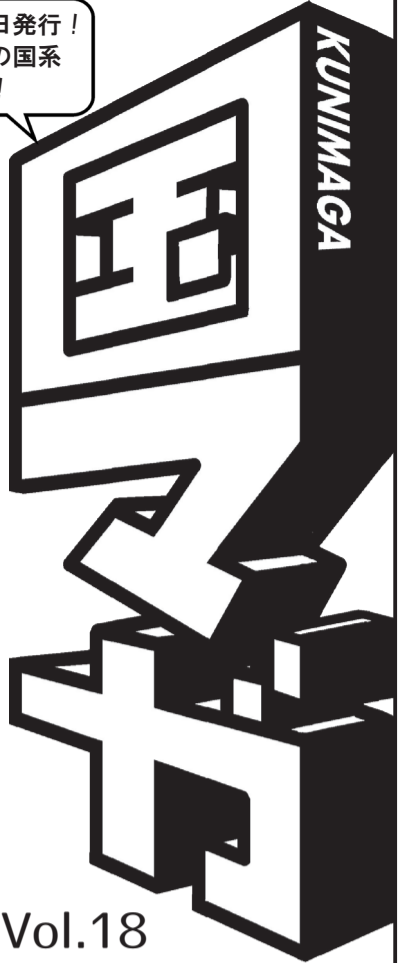


# 特集「ラーメン激戦区!?! こどもの国」

毎月5日発行!  
こどもの国系  
情報誌!



Vol.18  
2014年9月号

¥0

## 変わりゆく町の愛すべきラーメン

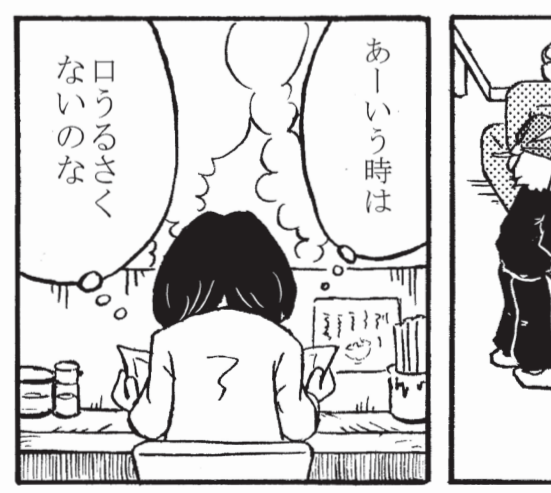
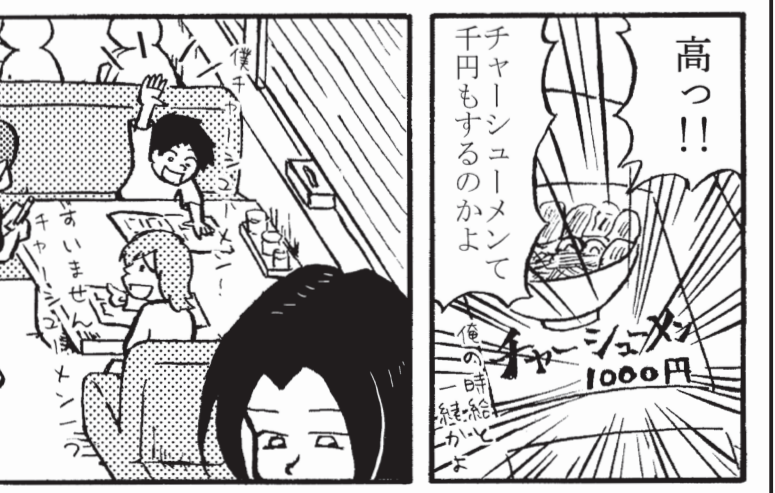
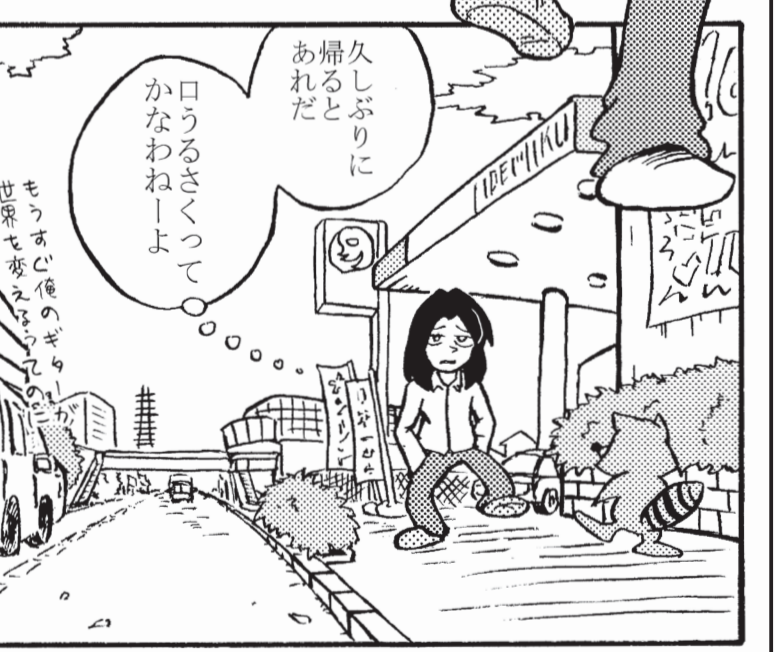
こどもの国周辺には意外と多くのラーメンが。まずは、駅近の「金子園」。クラシカルなしょう油味の中華そばが楽しめます。こどもの国園内には『国マガ』創刊号でとり上げた「牛乳ラーメン」。「牛乳とラーメンか:オエエ」と敬遠する人もいそいそですが意外にイケます。牛乳特有のニオイはなく、クリーミー。こどもの国の隠れた逸品といえば「カップスター」。え、普通のカップ麺じゃないのと思ったアナタ、正解。しかし、単なる既製品も、広い空の下やプールサイドといったシチュエーションが最高のスパイスに。そして味玉ラーメンがイチ押し。『横濱家こどもの国店』。深夜には日体大生が集団で現れる、日本のアスリートを支えるお店です。町田に移転した『鎌倉家』は今や有名店。この町から羽ばたいた名店です。「バーミヤンあかね台店」は坦々麺に冷やし中華に五目麺と種類の多さが魅力。他のメニューも充実なのでムリにラーメンを食べなくても良いかも。『坦坦』は奈良小学校を奈良北団地へ向かう坂の中腹にある古参。団地前のショッピングセンター亡き今もここは健在。変わりゆく町の変わらない味。移り気なニュータウンのふるさと味です。

1. こどもの国駅すぐの「金子園」。ベシッ的なラーメンは炒飯と一緒に。
2. こどもの国園内食堂の「牛乳ラーメン」。キワモノかと思いきや?
3. この町のラーメンといったら奈良二丁目の「横濱家」。
4. こどもの国出身、今は激戦区町田に移転有名店となった「鎌倉家」。小田急町田駅北口徒歩3分。



### ラーメン考

「あ、またしょう油を海のようにかけて!」  
子どもの頃、夕食にしょう油が焼きや野菜炒めが出された際にドバつと油をかけて、両親に叱られた。おそらく、母親は、自分の味付けにケチをつけられたようでムカつき、父親は、塩分の大量摂取は病気のもとになるぞ! 例えばオレが痛風になったように...という自戒の念を込めて言っていたはずだ。  
しかし、そんな怒りはスグに忘れられ、次の晩あたりにさっそくコロッケやとんかつにドバつとソースをかけて、「またそうやって、ソースを山のようにかけて!」と雷を落とされていた。十数年前に「マヨチュウチュ」なんて流行ったが、子どもは、調味料でやたら濃い味にしたがる。  
そして、時たま、「これを外でやらないか心配だ」と続くこともあった。そこには、「味をやたら濃くして食べることはみつともない」という食育的な意味があった。このしつけが、どこまで一般的か分からないが、「蕎麦につゆをどっぷりつけるな」的な話で、ある程度共有された作法と言って良いのではないかと。



### コラム 育ち 引込線



おい、お題はラーメンだろう。しょう油が焼きたか、コロッケとか、勝手を浸して食べるつけ麺が登場。今は、濃いタレを直接麺に和える油そばなんてものがある。このまま行くと、トッポミたいに麺の中にタレが詰められたメニューが登場するのはないか。  
このインフレーション的に濃くなっているラーメンに、子どもの頃のしょう油をドバつとかける欲求を思い出し、衝動的に食べたくなることもある。その反面、いやいや、これは良い大人として味オンチに見られるぞ。という体面も気にする。  
結局、あれこれ考えて、大人のたしなみがいつも勝ち、食べたい気持ちをグッと抑えて「お子様が食べるものさ」と捨てセリフを吐いて店の前を通り過ぎてしまう。  
分かってはいる。ラーメンはB級グルメで、大人のたしなみなんて関係無い。むしろ、濃い味への無邪気な欲望に身を任せ、ポクラを抑え続ける世間体エッてヤツを取って無視する背徳感こそ、ラーメンを食べるパンク的な快楽なのだ。

で、私はというと、この手のラーメンが好きではない。いや、好きと云いたくない、というのが正確なところかもしれない。中華そばから、現在、ラーメンはどんどん味が濃くなっていて、そして濃縮されたタレに直接豚骨醤油の油っぽいスープのものになり、そして濃縮されたタレに直接

# 国マガ配布店舗紹介

## いこう！国マガのある店！

By オオキ

## コーナー GRIVE

営業時間  
平日 7時～19時  
土日 8時～16時  
定休日  
第1・4日 曜日 祝日



◆本格コーヒー  
この町にこだわりのコーヒーを出すカフェがあることを知っていますか？今回紹介するのは奈良5丁目にある『GRIVE (گریヴ)』です。こどもの国駅より5分程のこちらに「スペシャルティコーヒー」「プレミアムコーヒー」と呼ばれる高品質なコーヒーを始め常時20種類以上のコーヒーを飲むことができる本格的なカフェです。とは言っても値段は安く、普通のカフェでは一杯500円以上するものも400円から飲むことができる懐に優しいお店です。その安価の理由は「たくさんの人に新鮮でおいしいコーヒーの味を知ってほしい。そのためまず飲んでもらいたい。」というマスターのこだわりなんです。平日朝7時から8時にはコーヒーとアイスエスプレッソが200円のサービスもしています。少し早起きしておいしい朝の一杯はいかがですか？

## ◆なじみのお店

いきつけのカフェってなんか憧れますよね、自分だけの秘密の隠れ家みたいな。こちらのお店はフラッと入って、話好きのマスターとお喋りをするのもよし、ゆっくり本を読むのもよし。雨の日にはぼんやり外を眺めてみたり。おいしいコーヒーを飲みながら心地いい時間を過ごすにはとっておきです。1度来ればあなたのいきつけになるかもしれませんよ。

## ◆GRIVE x 国マガ

9月17日がGRIVE開店1周年、10月1日がコーヒーの日ということで記念企画！。現在お読みの方国マガ9月号を持っていくと10月1日まで「スペシャルティ&プレミアムコーヒーが100円引き」です。そして2つ目はこのページ中のQRコードもしくは国マガのQRコードもしくは国マガのイーターより参加できる感想アンケート。こちらは先着5名に10月1日の前後5日間に使用できる「究極の100円コーヒーチケット」をプレゼント。この為の特製コーヒーを採算度外視でご提供いただきました。先着なのでお早めに！



## 短編集 10月の記憶

安原マヒロ

## 辛味噌

昼間は暑さが残るが、夜になるとさすがに秋が漂う。鈴虫の鳴き声と、乾いた風と、月をぼやかす薄い雲。静かな深夜の郊外に輝く赤い看板の店に、ジャージ姿の男が一人入っていく。豚骨醤油の濃いスープが売りの、深夜まで営業しているチェーンのラーメン屋。男は案内された4人掛けのテーブル席に座り、大学生アルバイトらしき女店員に、麺を硬めでオーダーする。

閉店三十分前の店内に、客は三人だけだ。一人目は小太りの二十代後半くらいの女、分厚い眼鏡をかけていてゆっくりと麺をすすっている。二人目は野球帽をかぶった男で四十代後半くらい。彼のラーメンはまだ来ていない。そして三人目が今入店したジャージ男。二十代半ば。就職活動に失敗し、人生の逆転を賭けた司法浪人四年目。満たされない思いと腹が、彼を家からこの店まで歩かせた。司法試験の発表日を控え、ジャージの男は今回の試験も多分ダメな気がする、と考えていた。強盗でも入ってこの腐った自分の状況を変えて欲しい。銃口をこちらに向けながら、金を出せと店員に怒鳴る強盗。パニックになった野球帽の男が出口に向かおうとして後ろから撃たれる。その隙に自分は眼鏡女のどんぶりを奪い、強盗の頭にかぶせる。熱さで悲鳴をあげる強盗を押さえ込み、女店員にもう大丈夫だと笑いかける。

ジャージの男のラーメンが運ばれてきた。強烈な香りに、男の胃は物欲しそうに揺動した。辛味噌をゆっくりとレンゲでスープに溶かしこみ、一口。たまらない。もう少し辛味噌を追加しよう。「ふざけんなよ！」と、突然の大声。ジャージの男は顔をあげた。野球帽の男が店員に声を荒げている。「なんであつちの方が早いんだよ！ こつちはずっと待ってるだろ！」「申し訳ありません、つけ麺は順番が前後することが・・・」。

ジャージ男はその様子を見て、盛りあがる気持ちを感じて叫んだ。「静かにしてくれ！ 麺がまががっ！ かはっ！ かはっ！」。野球帽の男に向かって「まずくなる」と叫ぼうとした彼だったが喉に辛味噌が引っかかり、残念なことになった。「かはっ！ かはっ！」。そう言いながら水を求めて手をばたつかせるジャージ男を見て、それまで黙っていた眼鏡の女がラーメンを啜りだした。「もういらねえ！」。捨てゼリフを吐き、野球帽の男は乱暴に扉を閉めて店を出て行った。

ジャージの男は恥ずかしさをかき消すように早食いをし、店を出た。最悪の一杯だ。悪いことはきつと続く。たぶん俺は試験に落ちている。全ての歯車が、あの一杯のために狂い始めた気がする。ぼんやり空を見上げれば、秋の明るい月が雲間から顔を出していた。彼は、これからの自分に起こることを知らない。

指名手配犯逮捕のニュースで「クレマー客の顔を見てピンと来た」と語る女店員を観ることを。女マンガ家のデビュー作品の中で、決めゼリフを言おうとした男がラーメンにむせ続ける場面を見つけておくこと。そして、司法試験の結果のことを、まだ知らない。

「静かにしてくれ！ 麺がまががっ！ かはっ！ かはっ！」。野球帽の男に向かって「まずくなる」と叫ぼうとした彼だったが喉に辛味噌が引っかかり、残念なことになった。「かはっ！ かはっ！」。そう言いながら水を求めて手をばたつかせるジャージ男を見て、それまで黙っていた眼鏡の女がラーメンを啜りだした。「もういらねえ！」。捨てゼリフを吐き、野球帽の男は乱暴に扉を閉めて店を出て行った。

おぎぬまX

4コマ劇場!

#4

### 目くらまし

### 悲しいサガ

### デジタルメニュー

## 国マガ配布店舗様

- こどもの国地区
  - コンビニ「スリーエフ・こどもの国駅前店」
  - パン「MONT」
  - カフェ&ランチ「おぐに」
  - 歯科「こどもの国歯科」
  - そば「なごみ」
  - イタリアン&バー「Bacchus」
  - コーヒー「GRIVE」
  - ケーキ&喫茶「セントポリーア」
- 奈良北地区
  - 本・文具「昭和書房」
  - パン「Coonie」
  - とんかつ「かつ元」
- 青葉台地区
  - パン「COPPET」
- 町田市
  - 古着「ULTRABO」
  - (敬称略・順不同)

国マガを置いていただける店舗を随時募集中。

お店を誌面に紹介させていただきます。お問い合わせは誌面末尾のメールアドレスまで。

## STAFF

**加藤 シュンスケ** (代表) 会社員/イラストレーター (@kato\_two)

思えば、国マガ創刊号の特集はこどもの国「牛乳ラーメン」でした。(かなり貴重な創刊号ですが、国マガ年鑑を買えば読めますよ!)ふたたびラーメン特集するってことは、やはり国マガメンバーの心にはラーメンが強いのですね。

**サリー志村** 編集者 (@shimamuraasari)

しょう油かけ過ぎの話の補足。マンハッタンに旅行に行った際、中華料理屋で肉だんごみたいなの家族が、ただでさえ濃い味のチャーハンにハドソンのようにしょう油をかけていたのを見た。

**オオキ 長男** (@OhQuote)

一番好きなラーメンは数年前こどもの国から町田に移転してしまっ「鎌倉家」です。普通のラーメンでもチャーシューが3枚入って青ネギもたっぷりでおいしいんだよなあ…。今度町田行ったら食べよっと。

**おぎぬまX** 元芸人 (@oginuma\_x)

昔、ラーメン屋で30分以上待たされて、出てきたラーメンも頼んだものと違い、盛り付けもグチャグチャだったことが。心の中で「二度と来るか〜!」と叫びましたが店を出て十分後、携帯電話を忘れて取りに行きました。

**安原マヒロ** ウェブ編集/ライター (@MahirOriHaM)

こどもの国近辺で絶対おすすめなラーメンは鶴川にある「竹の助」。相当な時間をかけたであろうさっぱりとした鶏ガラスープと、食べ応えのある自家製麺。傑作中の傑作と言える白河中華そばです。

こどもの国系情報誌「国マガ」Vol. 18

発行日 2014年9月5日

編集人 加藤シュンスケ 安原マヒロ

連絡先 kunimaga920@gmail.com

Webにてバックナンバー配信中! → <http://kunimaga920.wix.com/kunimaga>

Web

twitter

Twitter ID @kunimaga920